

がんゲノム医療 について考えよう！

定員 20 名
参加無料
事前申込制

「がんゲノム医療」という言葉を耳にしたことがあるでしょうか。最近では新聞やテレビで取り上げられることも多くなりました。世界で、そして日本でも、「がんゲノム医療」のための体制整備が進められています。「がんゲノム医療」では、個々の患者さんの検査・治療とあわせて、病気に関するゲノムの情報を公的なデータベースに集めて、将来の検査の質向上や新薬の研究開発に役立てることが計画されています。

そこでこの会では、病気に関するゲノムの情報を未来の研究開発に活用していくことの期待や心配について皆さんと一緒に考えたいと思います。また、医療に関する情報の活用の先進国であるフィンランドの患者団体の声もご紹介します。「がんゲノム医療」について一緒に考えてみませんか？

2018/11/19 (月) 14:00~16:00 (13:30 受付開始)

国立がん研究センター 新研究棟 1階 セミナールーム AB
東京都中央区築地 5-1-1

◆都営地下鉄大江戸線「築地市場」A3番出口徒歩1分 ◆東京メトロ日比谷線「築地」2番出口徒歩5分
◆東京メトロ日比谷線・都営地下鉄浅草線「東銀座」6番出口徒歩5分 ◆東京メトロ有楽町線「新富町」4番出口徒歩10分

国立がん研究センター建物配置図

- 1 日本のがんゲノム医療体制と倫理的・法的・社会的基盤について
中田はる佳 (国立がん研究センター 社会と健康研究センター 生命倫理・医事法研究部)
- 2 がん遺伝子パネル検査に関する認知度と期待・懸念
～がん患者と患者家族を対象とした調査より～
永井亜貴子 (東京大学医科学研究所 公共政策研究分野)
- 3 患者のゲノム医療に対する思い
～フィンランド患者団体へのヒアリング調査より～
吉田 幸恵 (群馬パース大学 保健科学部 教養共通教育部)



各話題提供に関するQ&Aを行ったあと、それらをふまえた意見交換を実施します

参加対象者

- ◆がんゲノム医療に関心がある患者・家族・支援者のみなさん
- ◆主催研究班メンバー 合計 20 名

ご注意・お願い

- ◆ご意見を出しやすいよう、本集会はセミクローズドの形を予定しています
- ◆当日いただいたご意見・ご感想は、個人が特定されない範囲で研究班の資料として使用させていただく可能性があります
- ◆参加人数把握のため、必ず事前申込をお願いいたします

必ず事前申込をお願いします

1. お名前
2. お立場 (患者、患者家族、支援者、等)
3. 所属している患者会があればその団体名
4. 当日連絡のつくご連絡先
(携帯電話、メールアドレス等)

参加ご希望の方はお手数ですが、以上4点の情報を下記メールアドレスに送信してください。なお、ご不明な点やお問い合わせについても下記アドレスにご連絡ください

genome.iryo@gmail.com